

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2010年10月28日から2020年10月22日までです。
運用方針	<p>成長国通貨建て国際機関債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、成長国の現地通貨建て国債に投資することもあります。</p> <p>成長国とは、新興国および資源国のことをいい、原則として以下の条件を満たす国を指します。</p> <p>新興国：IMFが新興国と定義する国かつ名目GDPが1,000億米ドル以上の国</p> <p>資源国：鉱物資源、エネルギー資源、食糧資源等を産出する国で、その資源がその国の経済成長に寄与すると考えられる国</p> <p>投資にあたっては、経済動向、金利水準および為替動向等を勘案して投資対象国および投資比率を決定します。</p> <p>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主要投資対象	成長国通貨建て国際機関債を主要投資対象とします。
投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき、収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。</p> <p>ただし、分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>

運用報告書(全体版)

成長国通貨・ 国際機関債オープン (愛称 世界にエール)

第55期（決算日 2015年5月22日） 第58期（決算日 2015年8月24日）
第56期（決算日 2015年6月22日） 第59期（決算日 2015年9月24日）
第57期（決算日 2015年7月22日） 第60期（決算日 2015年10月22日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様の「成長国通貨・国際機関債オープン（愛称 世界にエール）」は、2015年10月22日に第60期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第55期～第60期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

【ホームページ】

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はおお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税分	込配	み金 期騰落			
	円		円	%	%	%	百万円
31期(2013年5月22日)	10,397		60	1.8	95.5	—	738
32期(2013年6月24日)	8,880		60	△14.0	95.3	—	624
33期(2013年7月22日)	9,216		60	4.5	95.6	—	641
34期(2013年8月22日)	8,390		60	△8.3	94.1	—	554
35期(2013年9月24日)	8,901		60	6.8	94.1	—	560
36期(2013年10月22日)	8,847		60	0.1	93.3	—	552
37期(2013年11月22日)	8,788		60	0.0	92.8	—	542
38期(2013年12月24日)	8,826		60	1.1	92.9	—	539
39期(2014年1月22日)	8,556		60	△2.4	92.5	—	517
40期(2014年2月24日)	8,449		60	△0.5	92.7	—	513
41期(2014年3月24日)	8,374		60	△0.2	93.8	—	528
42期(2014年4月22日)	8,667		60	4.2	93.4	—	540
43期(2014年5月22日)	8,669		60	0.7	93.4	—	519
44期(2014年6月23日)	8,615		60	0.1	94.7	—	486
45期(2014年7月22日)	8,626		60	0.8	94.4	—	475
46期(2014年8月22日)	8,656		60	1.0	93.6	—	472
47期(2014年9月22日)	8,803		60	2.4	85.8	—	476
48期(2014年10月22日)	8,510		60	△2.6	94.1	—	462
49期(2014年11月25日)	9,286		60	9.8	93.1	—	490
50期(2014年12月22日)	8,883		60	△3.7	92.0	—	451
51期(2015年1月22日)	8,810		60	△0.1	91.3	—	446
52期(2015年2月23日)	8,523		60	△2.6	91.3	—	431
53期(2015年3月23日)	8,267		60	△2.3	92.0	—	415
54期(2015年4月22日)	8,107		60	△1.2	93.3	—	397
55期(2015年5月22日)	8,275		60	2.8	95.3	—	404
56期(2015年6月22日)	8,128		60	△1.1	95.4	—	395
57期(2015年7月22日)	8,046		60	△0.3	95.0	—	389
58期(2015年8月24日)	7,318		60	△8.3	94.3	—	351
59期(2015年9月24日)	6,825		60	△5.9	94.0	—	325
60期(2015年10月22日)	7,112		60	5.1	92.5	—	346

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 当ファンドは成長国通貨建て国際機関債を主要な投資対象としており、パフォーマンスを比較するのに適切な指数がありません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

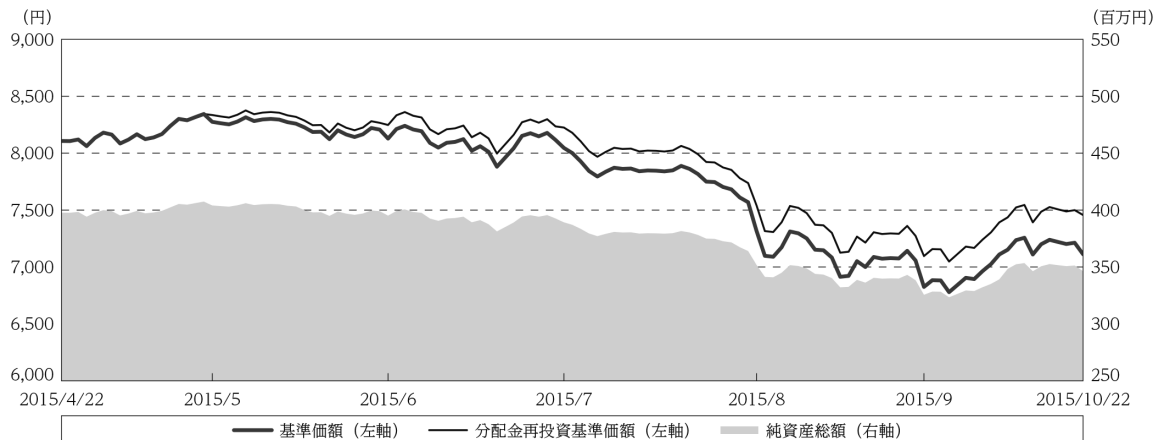
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落	率		
第55期	(期 首) 2015年4月22日	円 8,107		% —	% 93.3	% —
	4月末	8,180		0.9	93.5	—
	(期 末) 2015年5月22日	8,335		2.8	95.3	—
第56期	(期 首) 2015年5月22日	8,275		—	95.3	—
	5月末	8,282		0.1	95.1	—
	(期 末) 2015年6月22日	8,188		△1.1	95.4	—
第57期	(期 首) 2015年6月22日	8,128		—	95.4	—
	6月末	8,049		△1.0	95.4	—
	(期 末) 2015年7月22日	8,106		△0.3	95.0	—
第58期	(期 首) 2015年7月22日	8,046		—	95.0	—
	7月末	7,862		△2.3	94.8	—
	(期 末) 2015年8月24日	7,378		△8.3	94.3	—
第59期	(期 首) 2015年8月24日	7,318		—	94.3	—
	8月末	7,296		△0.3	94.2	—
	(期 末) 2015年9月24日	6,885		△5.9	94.0	—
第60期	(期 首) 2015年9月24日	6,825		—	94.0	—
	9月末	6,842		0.2	93.9	—
	(期 末) 2015年10月22日	7,172		5.1	92.5	—

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2015年4月23日～2015年10月22日）



第55期首：8,107円

第60期末：7,112円（既払分配金(税引前):360円)

騰落率：△ 8.0%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年4月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・保有債券からの利息収入が、プラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・投資対象とした成長国通貨の対円での下落が、マイナスに作用しました。

投資環境

(2015年4月23日～2015年10月22日)

投資対象とした成長国通貨建て債券市場は、総じて利回りが上昇しました。米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げ観測の高まりや、原油価格の下落等を背景に、新興国経済への懸念が強まったことから、投資資金の流出が優勢な展開となりました。ただ、2015年9月以降は、米連邦公開市場委員会（FOMC）での利上げ見送りを受けて、利回りが低下する場面も見られました。

為替市場は、全般に成長国通貨が対円で下落しました。中国の景気減速懸念を背景に、市場参加者のリスク警戒感が高まり、成長国通貨への売り圧力が強まる展開となりました。ただ、10月以降は、米国の経済指標の下振れを受けて、FRBの利上げ観測が後退し、各国の株価や商品相場が反発したことなどから、成長国通貨を買い戻す動きが優勢となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2015年4月23日～2015年10月22日)

債券組入比率は概ね高位を維持しました。

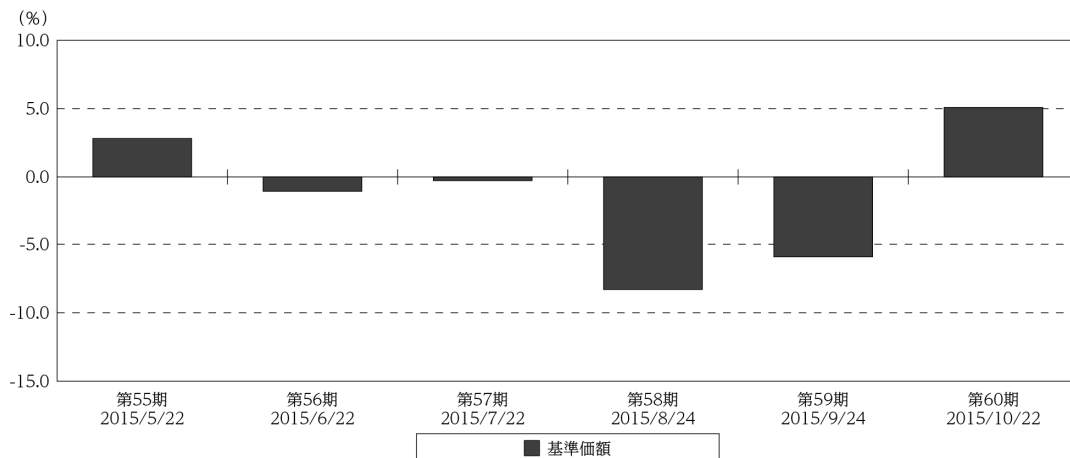
新興国および資源国の中から、経済動向、金利水準および為替動向を勘案し、オーストラリア、インドネシア、トルコ、南アフリカ、メキシコ、ブラジルの6カ国を投資対象とし、各国通貨建ての国際機関債をポートフォリオに組み入れました。通貨配分は、市場環境、各国のファンダメンタルズ、金利水準等を勘案して調整を図りました。

実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針通り為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2015年4月23日～2015年10月22日)

当ファンドは成長国通貨建て国際機関債を主要な投資対象としており、パフォーマンスを比較するのに適切な指標がありません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。下記のグラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

(2015年4月23日～2015年10月22日)

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間中におきましては、分配可能額を勘案し、毎期1万口当たり60円（税引前）、合計で360円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2015年4月23日～ 2015年5月22日	2015年5月23日～ 2015年6月22日	2015年6月23日～ 2015年7月22日	2015年7月23日～ 2015年8月24日	2015年8月25日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	60 0.720%	60 0.733%	60 0.740%	60 0.813%	60 0.871%	60 0.837%
当期の収益	59	52	41	47	42	45
当期の収益以外	1	7	18	12	17	14
翌期繰越分配対象額	552	545	526	514	496	482

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資対象とした成長国通貨建て債券市場は、全般に利回りが低下する展開となることを予想します。欧州中央銀行（ECB）や日銀による強力な金融緩和等を背景に、主要先進国の低金利環境が続くと見込まれる中、高利回りを求める投資フローが徐々に強まり、利回りの低下を促すと考えています。また、これまでの原油価格の下落により、当面はインフレが抑制されると予想されることも、利回りの低下要因として働くと見えています。

為替市場は、全般に成長国通貨が対円で底堅く推移することを予想します。足元でFRBの利上げ観測が後退し、商品相場に底堅さが見られることなどから、資源国や新興国への過度な悲観論は後退したと思われます。また、今後も日本の年金等の資産配分変更や、民間企業の対外直接投資に伴う円売りが見込まれることもあり、成長国通貨は対円で下支えされると考えます。

このような状況下、ファンドの運用においては、新興国および資源国の中から、経済動向、金利水準および為替動向を勘案し、当面はオーストラリア、インドネシア、トルコ、南アフリカ、メキシコ、ブラジルの6カ国を投資対象とし、各国通貨建ての国際機関債に分散投資する方針です。ただし、各国の信用リスク、金利水準、ファンダメンタルズ、及び通貨や債券の流動性等を勘案し、状況に応じて投資対象国の追加や変更を検討します。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2015年4月23日～2015年10月22日）

項 目	第55期～第60期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(21)	(0.270)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(25)	(0.324)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.031	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.003)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	50	0.652	
作成期間中の平均基準価額は、7,751円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年4月23日～2015年10月22日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

公社債

			第55期～第60期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	特殊債券	千メキシコペソ 11,115	千メキシコペソ 1,060 (12,500)
	ブラジル	特殊債券	千ブラジルレアル 245	千ブラジルレアル —
	トルコ	特殊債券	千トルコリラ 213	千トルコリラ —
	インドネシア	特殊債券	千インドネシアルピア —	千インドネシアルピア 920,200

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年4月23日～2015年10月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2015年10月22日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第60期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコペソ 9,500	千メキシコペソ 10,608	千円 76,378	% 22.1	% —	% —	% 22.1	% —
ブラジル	千ブラジルレアル 1,250	千ブラジルレアル 1,206	36,711	10.6	—	—	10.6	—
トルコ	千トルコリラ 1,800	千トルコリラ 1,867	77,307	22.3	—	—	—	22.3
オーストラリア	千オーストラリアドル 400	千オーストラリアドル 460	39,832	11.5	—	—	11.5	—
インドネシア	千インドネシアルピア 5,500,000	千インドネシアルピア 5,078,095	44,687	12.9	—	—	8.0	4.9
南アフリカ	千南アフリカランド 5,000	千南アフリカランド 5,110	45,380	13.1	—	—	—	13.1
合 計	—	—	320,296	92.5	—	—	52.2	40.3

(注) 邦貨換算金額は、第60期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、第60期末のファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) B B格以下組入比率は、S & PとMoody'sの信用格付けのうち、高い方を採用しています。

(注) —印は組み入れがありません。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	額面金額	第60期末		償還年月日
				評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
メキシコ		%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
	特殊債券 (除く金融債) INT BK RECON&DEV 7.5	7.5	9,500	10,608	76,378	2020/3/5
小	計				76,378	
ブラジル			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル		
	特殊債券 (除く金融債) INT BK RECON&DEV 11	11.0	1,000	968	29,459	2018/1/29
	INTL FIN CORP 10.5	10.5	250	238	7,251	2018/4/17
小	計				36,711	
トルコ			千トルコリラ	千トルコリラ		
	特殊債券 (除く金融債) INT BK RECON&DEV 13.625	13.625	1,800	1,867	77,307	2017/5/9
小	計				77,307	
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	特殊債券 (除く金融債) ASIAN DEV BANK 6.25	6.25	400	460	39,832	2020/3/5
小	計				39,832	
インドネシア			千インドネシアルピア	千インドネシアルピア		
	特殊債券 (除く金融債) EURO BK RECON&DV 7.2	7.2	1,000,000	953,930	8,394	2016/6/8
	EURO BK RECON&DV 7.25	7.25	1,000,000	970,630	8,541	2016/2/8
	EURO BK RECON&DV 7.375	7.375	3,500,000	3,153,535	27,751	2019/4/15
小	計				44,687	
南アフリカ			千南アフリカランド	千南アフリカランド		
	特殊債券 (除く金融債) INT BK RECON&DEV 8.75	8.75	5,000	5,110	45,380	2017/3/1
小	計				45,380	
合	計				320,296	

(注) 邦貨換算金額は、第60期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2015年10月22日現在)

項目	第60期末	
	評価額	比率
公社債	千円 320,296	% 91.6
コール・ローン等、その他	29,326	8.4
投資信託財産総額	349,622	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 第60期末における外貨建純資産(335,339千円)の投資信託財産総額(349,622千円)に対する比率は95.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、第60期末における邦貨換算レートは、1メキシコペソ=7.20円、1ブラジルレアル=30.42円、1トルコリラ=41.40円、1オーストラリアドル=86.54円、1インドネシアルピア=0.0088円、1南アフリカランド=8.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末	第60期末
	2015年5月22日現在	2015年6月22日現在	2015年7月22日現在	2015年8月24日現在	2015年9月24日現在	2015年10月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	407,386,335	437,725,793	392,516,849	357,501,989	331,152,481	349,622,062
コール・ローン等	13,369,265	23,426,242	12,508,919	13,560,773	12,609,827	14,112,432
公社債(評価額)	385,100,228	377,072,394	369,748,566	331,905,351	306,114,307	320,296,941
未収入金	—	29,397,444	—	—	—	—
未収利息	8,469,073	6,019,197	8,709,728	10,576,152	10,988,173	13,709,571
前払費用	15,680	1,752,973	1,462,246	1,344,177	1,295,092	1,333,000
その他未収収益	432,089	57,543	87,390	115,536	145,082	170,118
(B) 負債	3,340,661	42,604,915	3,306,613	5,623,784	5,601,381	3,248,808
未払金	—	39,261,572	—	—	—	—
未払収益分配金	2,929,756	2,916,695	2,902,391	2,885,130	2,862,004	2,922,039
未払解約金	—	—	—	2,311,325	2,376,110	—
未払信託報酬	406,672	422,254	400,057	422,928	359,526	323,402
その他未払費用	4,233	4,394	4,165	4,401	3,741	3,367
(C) 純資産総額(A-B)	404,045,674	395,120,878	389,210,236	351,878,205	325,551,100	346,373,254
元本	488,292,711	486,115,951	483,731,856	480,855,137	477,000,692	487,006,592
次期繰越損益金	△ 84,247,037	△ 90,995,073	△ 94,521,620	△128,976,932	△151,449,592	△140,633,338
(D) 受益権総口数	488,292,711口	486,115,951口	483,731,856口	480,855,137口	477,000,692口	487,006,592口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,275円	8,128円	8,046円	7,318円	6,825円	7,112円

(注) 運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は、第55期0.8275円、第56期0.8128円、第57期0.8046円、第58期0.7318円、第59期0.6825円、第60期0.7112円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第55期84,247,037円、第56期90,995,073円、第57期94,521,620円、第58期128,976,932円、第59期151,449,592円、第60期140,633,338円です。

(注) 当ファンドの第55期首元本額は490,554,728円、第55～60期中追加設定元本額は10,204,677円、第55～60期中一部解約元本額は13,752,813円です。

○損益の状況

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2015年4月23日～ 2015年5月22日	2015年5月23日～ 2015年6月22日	2015年6月23日～ 2015年7月22日	2015年7月23日～ 2015年8月24日	2015年8月25日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,989,261	3,005,898	2,434,530	2,756,431	2,385,341	2,251,273
受取利息	2,963,467	2,982,434	2,408,600	2,740,932	2,364,197	2,226,237
その他収益金	25,794	23,464	25,930	15,499	21,144	25,036
(B) 有価証券売買損益	8,538,836	△ 6,773,493	△ 3,089,427	△ 34,425,665	△ 22,652,837	14,715,811
売買益	10,777,128	1,250,178	3,229,113	568,059	23,771	14,819,434
売買損	△ 2,238,292	△ 8,023,671	△ 6,318,540	△ 34,993,724	△ 22,676,608	△ 103,623
(C) 信託報酬等	△ 417,832	△ 440,847	△ 416,707	△ 458,288	△ 379,286	△ 336,956
(D) 当期繰越利益金(A+B+C)	11,110,265	△ 4,208,442	△ 1,071,604	△ 32,127,522	△ 20,646,782	16,630,128
(E) 前期繰越利益金	△91,631,460	△ 83,076,368	△ 89,754,695	△ 93,139,901	△127,121,533	△150,630,319
(F) 追加信託差損益金	△ 796,086	△ 793,568	△ 792,930	△ 824,379	△ 819,273	△ 3,711,108
(配当等相当額)	(15,304,019)	(15,235,943)	(15,161,624)	(15,075,383)	(14,954,651)	(15,473,605)
(売買損益相当額)	(△16,100,105)	(△ 16,029,511)	(△ 15,954,554)	(△ 15,899,762)	(△ 15,773,924)	(△ 19,184,713)
(G) 計(D+E+F)	△81,317,281	△ 88,078,378	△ 91,619,229	△126,091,802	△148,587,588	△137,711,299
(H) 収益分配金	△ 2,929,756	△ 2,916,695	△ 2,902,391	△ 2,885,130	△ 2,862,004	△ 2,922,039
次期繰越利益金(G+H)	△84,247,037	△ 90,995,073	△ 94,521,620	△128,976,932	△151,449,592	△140,633,338
追加信託差損益金	△ 796,086	△ 793,568	△ 792,930	△ 824,379	△ 819,273	△ 3,711,108
(配当等相当額)	(15,304,019)	(15,235,943)	(15,161,624)	(15,075,383)	(14,954,651)	(15,473,605)
(売買損益相当額)	(△16,100,105)	(△ 16,029,511)	(△ 15,954,554)	(△ 15,899,762)	(△ 15,773,924)	(△ 19,184,713)
分配準備積立金	11,668,606	11,266,349	10,327,662	9,677,691	8,746,327	8,030,847
繰越損益金	△95,119,557	△101,467,854	△104,056,352	△137,830,244	△159,376,646	△144,953,077

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等は消費税等相当額、監査費用を含めて表示しております。(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
(a) 配当等収益(費用控除後)	2,880,917円	2,565,051円	2,017,823円	2,298,143円	2,006,055円	2,206,559円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	15,304,019円	15,235,943円	15,161,624円	15,075,383円	14,954,651円	15,473,605円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	11,717,445円	11,617,993円	11,212,230円	10,264,678円	9,602,276円	8,746,327円
分配対象収益(a+b+c+d)	29,902,381円	29,418,987円	28,391,677円	27,638,204円	26,562,982円	26,426,491円
分配対象収益(1万円当たり)	612円	605円	586円	574円	556円	542円
分配金額	2,929,756円	2,916,695円	2,902,391円	2,885,130円	2,862,004円	2,922,039円
分配金額(1万円当たり)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
1 万口当たり分配金（税引前）	60円	60円	60円	60円	60円	60円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。